

「京都府国土強靱化地域計画」改定案（中間案）に意見表明

～京都府と連携して地域防災力の向上に取り組む～

日本損害保険協会近畿支部京都損保会（会長：白髪 憲司・三井住友海上火災保険株式会社 京都支店長）では、2025 年 6 月 26 日付で京都府から公表された「京都府強靱化地域計画改定案（中間案）」に関するパブリックコメントに対し意見表明を行いました。

京都損保会では、2021 年 11 月に京都府と「損害保険に関する防災連携協定」を締結しています。今後も京都府と連携して地域防災力の向上に取り組んでいきます。

【パブリックコメントの概要】

京都府では、地震、集中豪雨等、あらゆるリスクを想定し、最悪の事態を避けるために、分野ごとの事前対策をとりまとめた「京都府国土強靱化地域計画」を平成 28 年に策定、令和 3 年に改定し、安心・安全な京都府づくりを進めてきました。その後も自然災害は激甚化・頻発化しており、これまでの想定を上回る災害リスクへの対応が求められること等の背景のもと、本計画の改定に当たり中間案を取りまとめ、パブリックコメントを実施します。

【意見内容の概要】

京都府国土強靱化地域計画の改定案（中間案）について、改定の趣旨に賛同します。

なお、地震保険に関する記載については、地震保険は法律で「地震等による被災者の生活の安定に寄与することを目的とする。」と定められているため、「生活」について追記願います。

<改定案（中間案）>

「〇大規模地震等により被災した住宅の再建を円滑に進めるため、地震保険の普及・啓発に努め、加入を促進する・・・」

<追記案>

「〇大規模地震等の被災後の生活と住宅の再建を円滑に進めるため、地震保険の普及・啓発に努め、加入を促進する・・・」

また、ハザードマップの利活用推進や防災教育については、当協会では以下のツールを提供していますので、取組推進の検討の際の参考にさせていただけると幸いです。

<参考ツール>

- ・「ハザードマップと一緒に読む本」（ハザードマップ理解のためのガイドブック）
- ・「ハザードマップで自分のまちの危険を知ろう！（水災害・地震災害）」（チラシ）
- ・そんぽ防災 Web「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」（家族との避難行動計画作成ツール）
- ・「ぼうさい探検隊」（小学生向け実践的な安全教育プログラム）
- ・「防災教育副教材」（中学生・高校生向け防災教育副教材）
- ・「明るい未来へ TRY！～リスクと備え～」（高校生向けリスク教育副教材）